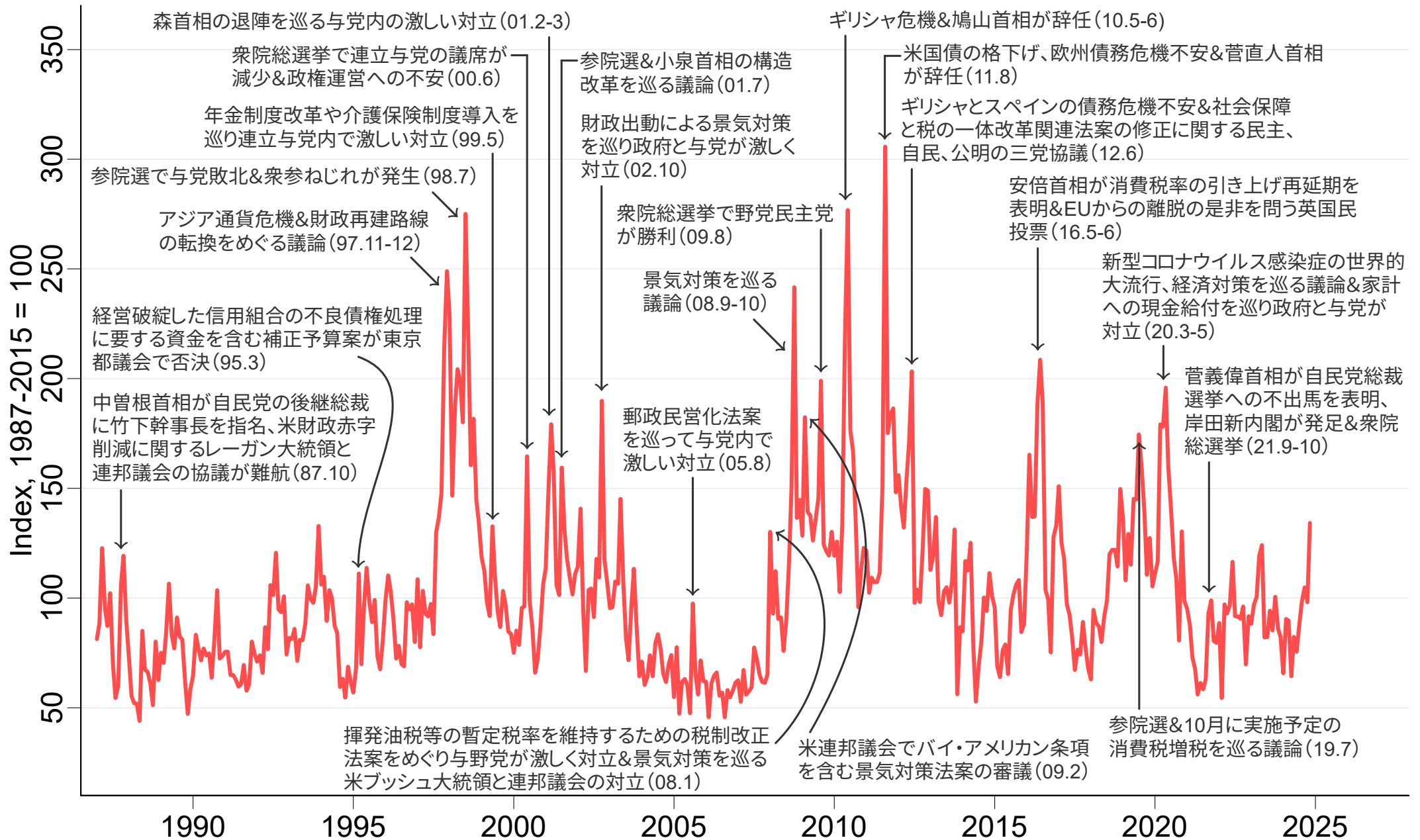


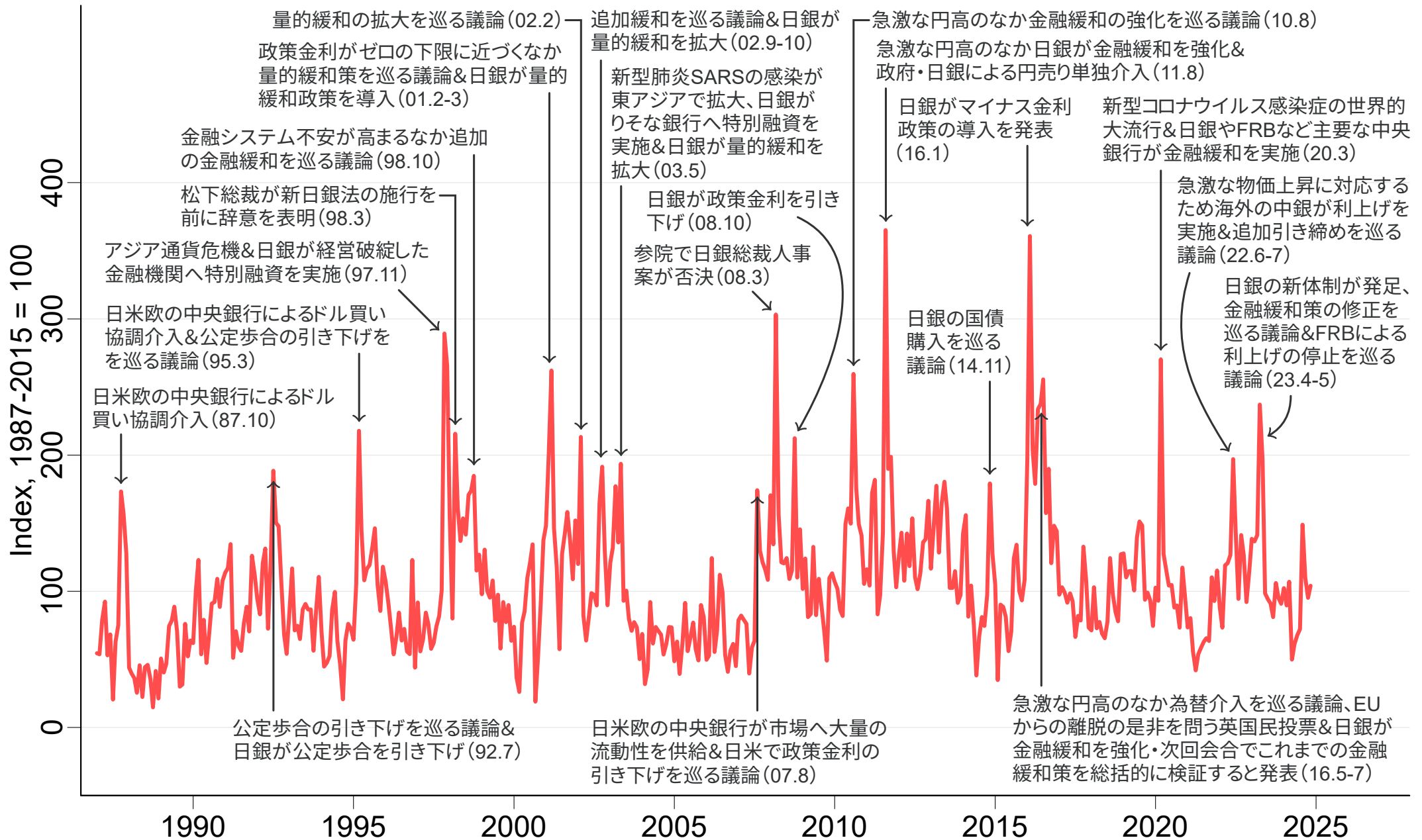
# 日本の政策不確実性指数、1987.1-2024.11



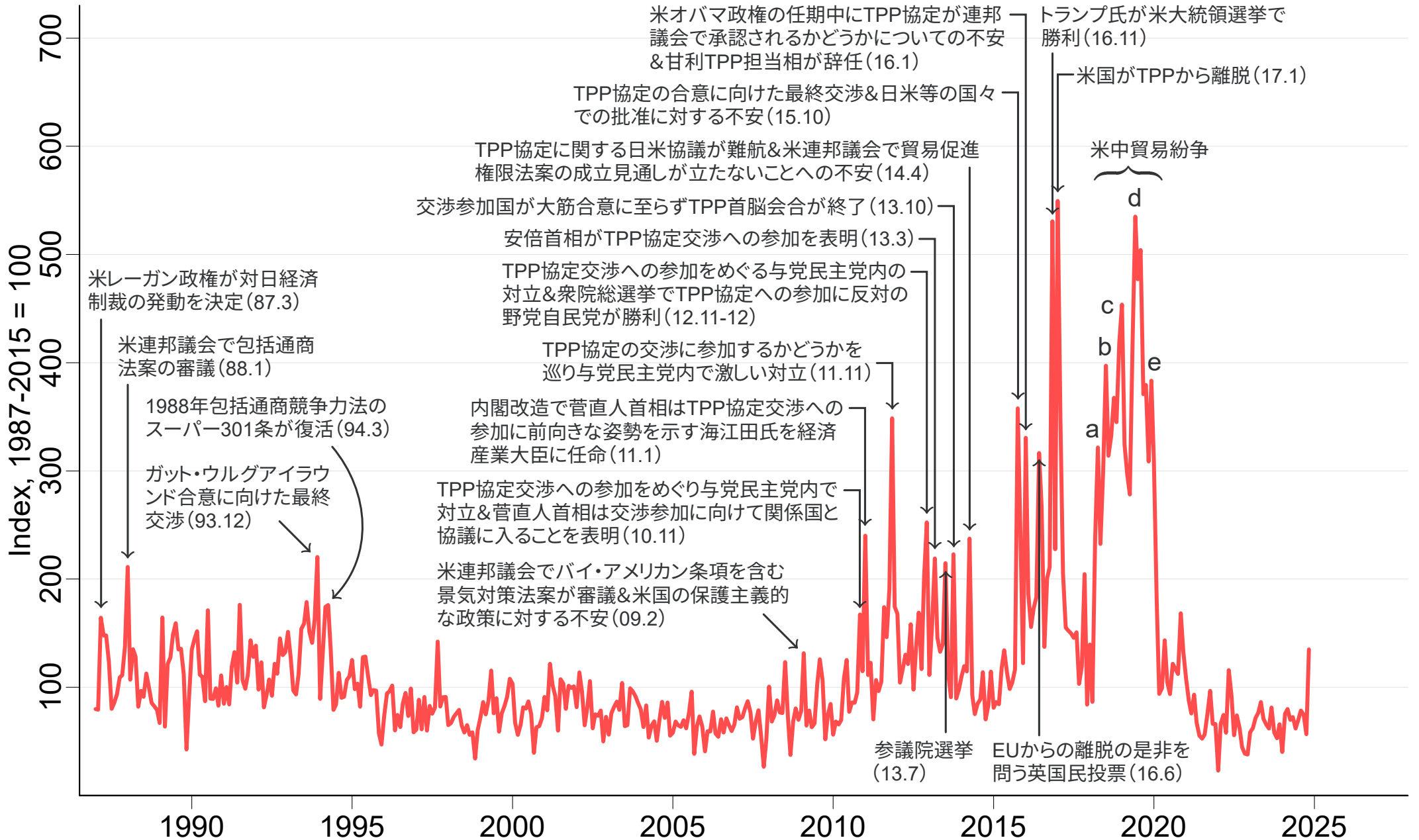
# 日本の財政政策不確実性指数、1987.1-2024.11



# 日本の金融政策不確実性指数、1987.1-2024.11



# 日本の通商政策不確実性指数、1987.1-2024.11





# 前のスライドのaからeでの貿易政策を巡る動き

a: トランプ大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入に対する関税の引き上げを発表、米中間で貿易紛争が開始(18.3-4)

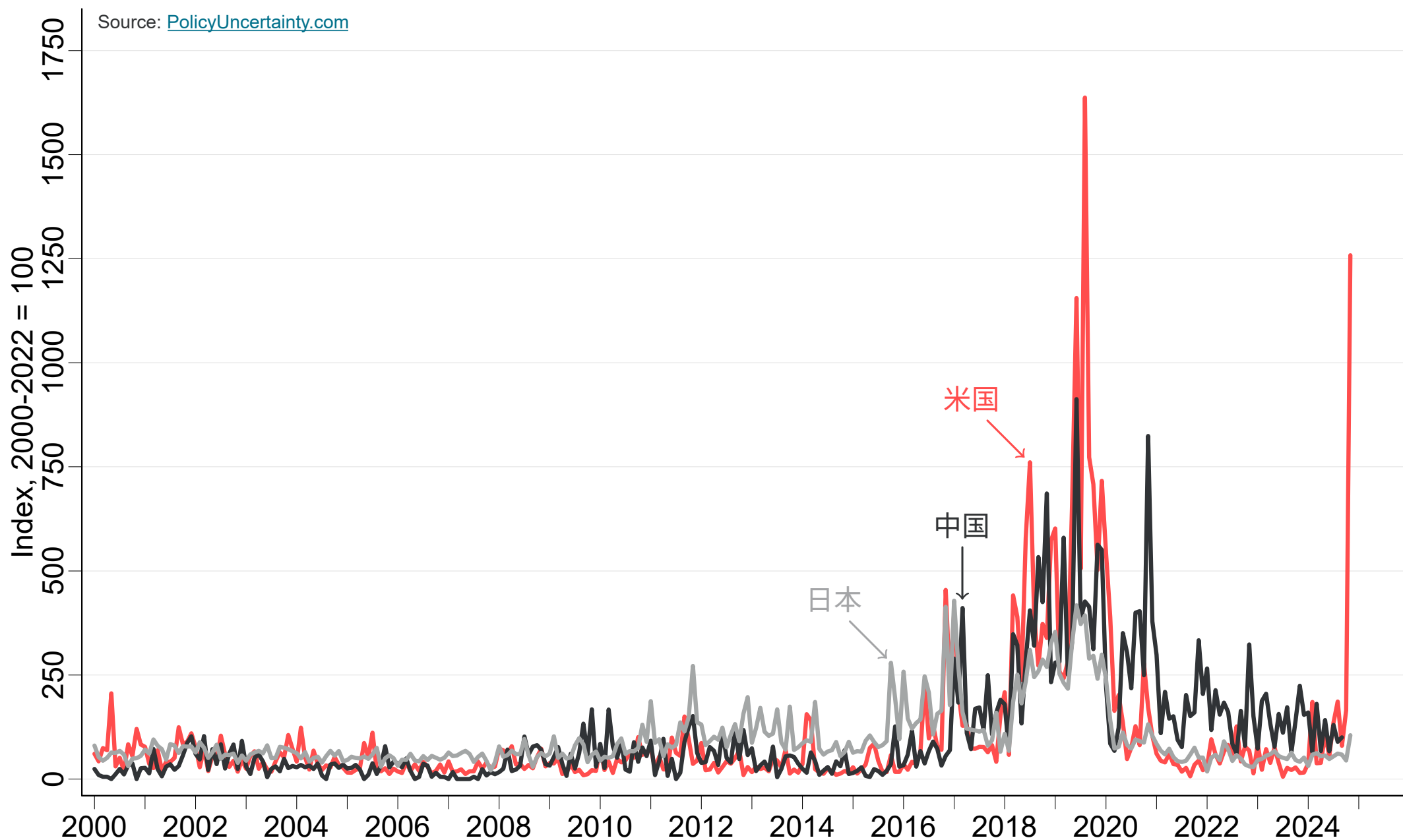
b: 米国が中国製品に対する追加関税を実施、中国が報復措置として米国からの輸入品への関税引き上げを実施(18.7)

c: 米中間選挙、トランプ大統領が米中首脳会談で貿易問題に進展がなければ中国製品に対して追加関税を発動すると表明、英国政府とEUが離脱協定案に合意するも議会の承認や将来の英国とEUの通商関係に対する不安(18.11)、米中首脳会談、貿易協議開始と米国による対中追加関税の発動を一時延期で合意(18.12)

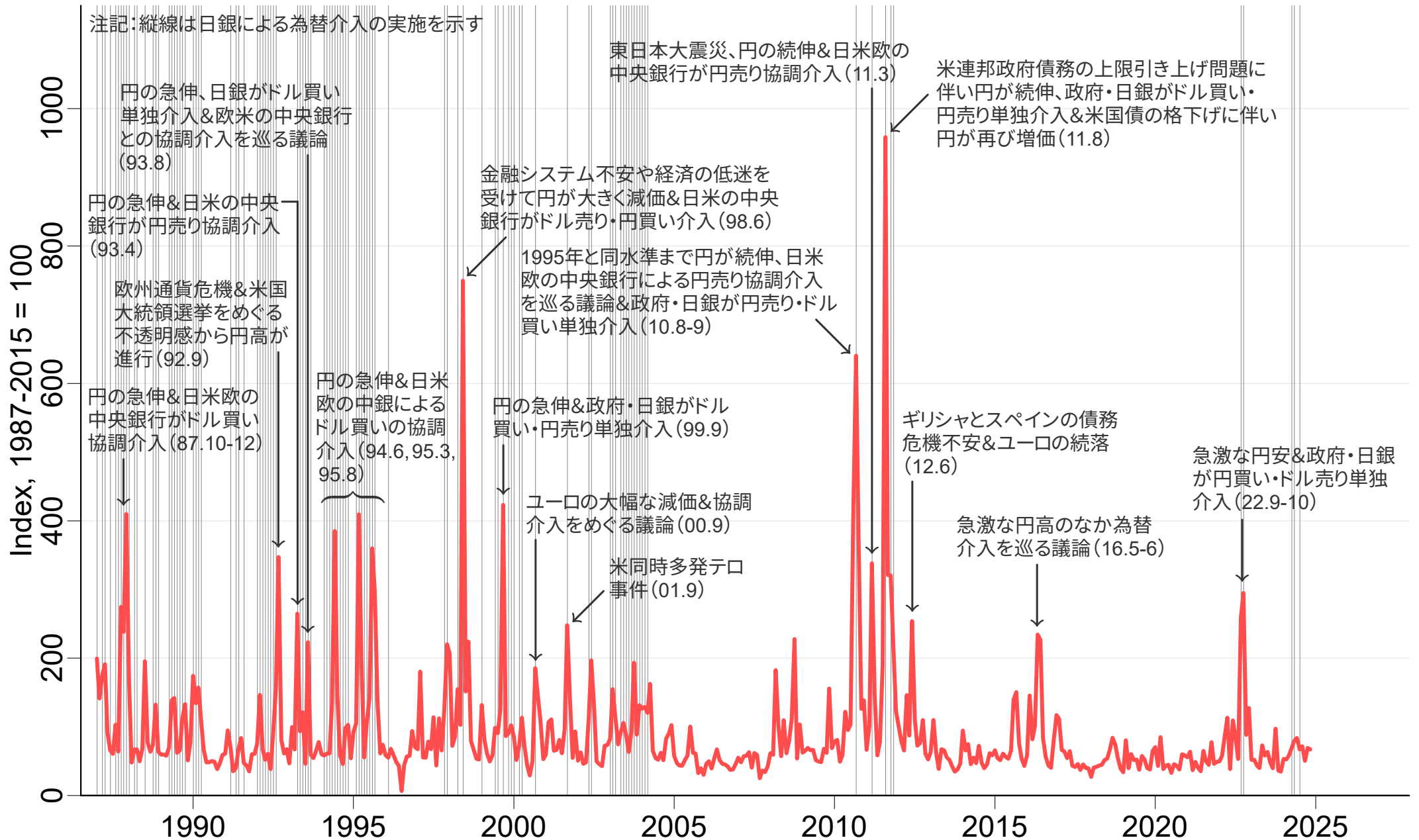
d: 米国が対中追加関税を発動、中国が報復関税措置を発表、米国が新たな対中関税措置計画を公表(19.5)、米中通商協議の行き詰まり、トランプ大統領が米中首脳会談で通商合意に進展がなければ中国からのほぼ全製品に対して追加関税を実施すると明言、日米貿易交渉(19.6)、トランプ大統領が第4弾の追加関税の実施を発表、中国が対抗措置として米国製品への関税引き上げを発表(19.8)

e: 米中両国が第1段階の通商合意の成立と当初計画された第4弾追加関税の中止を発表、トランプ大統領が第2段階の合意に向けて早期の交渉着手を表明(19.12)

# 日米中の通商政策不確実性指数、2000.1-2024.11

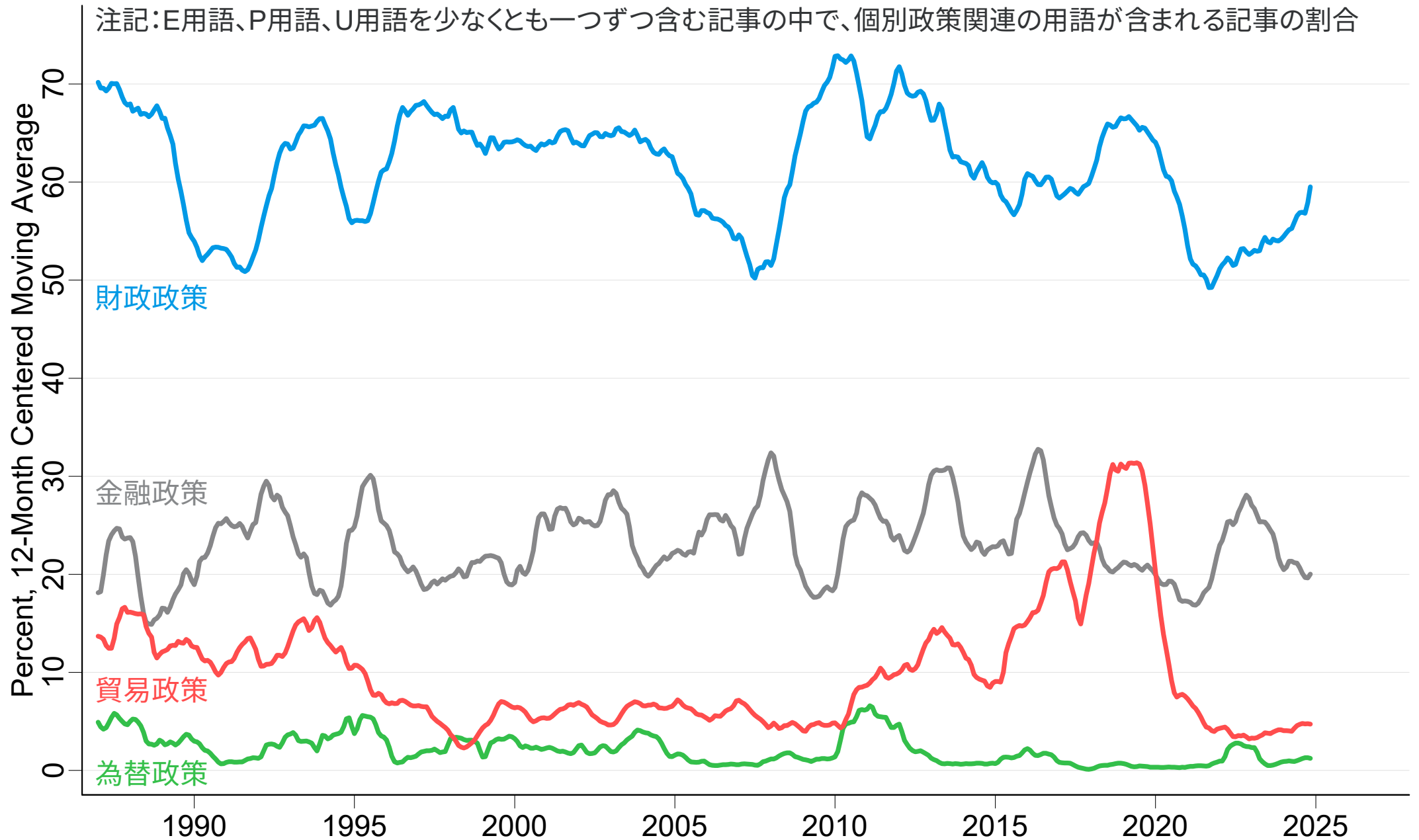


# 日本の為替政策不確実性指数、1987.1-2024.11



# 日本の政策不確実性の発生源、1987.1-2024.11

注記：E用語、P用語、U用語を少なくとも一つずつ含む記事の中で、個別政策関連の用語が含まれる記事の割合





# 世界の政策不確実性指数、1997.1-2024.10

Source: [PolicyUncertainty.com](https://PolicyUncertainty.com)

世界の指数は、以下の21か国の指数を名目GDPに基づくウエイトで加重平均して算出。  
米国・カナダ・ブラジル・チリ・英国・ドイツ・イタリア・スペイン・フランス・オランダ・ロシア・インド・中国・韓国・日本・メキシコ・アイルランド・スウェーデン・オーストラリア・ギリシャ・コロンビア

